

# 研修はどれも同じ？

ファーストステップ研修の実力

介護福祉士に求められる  
実践力とマネジメント力を  
総合的に養成

## 【調査の概要】

令和3年度老人保健事業推進費等補助金老人保健健康増進等事業「介護福祉士資格取得後のキャリアアップと研修活用の在り方に関する調査研究事業」日本能率協会総合研究所

【介護福祉士に求められる20項目に関する受講者の能力】

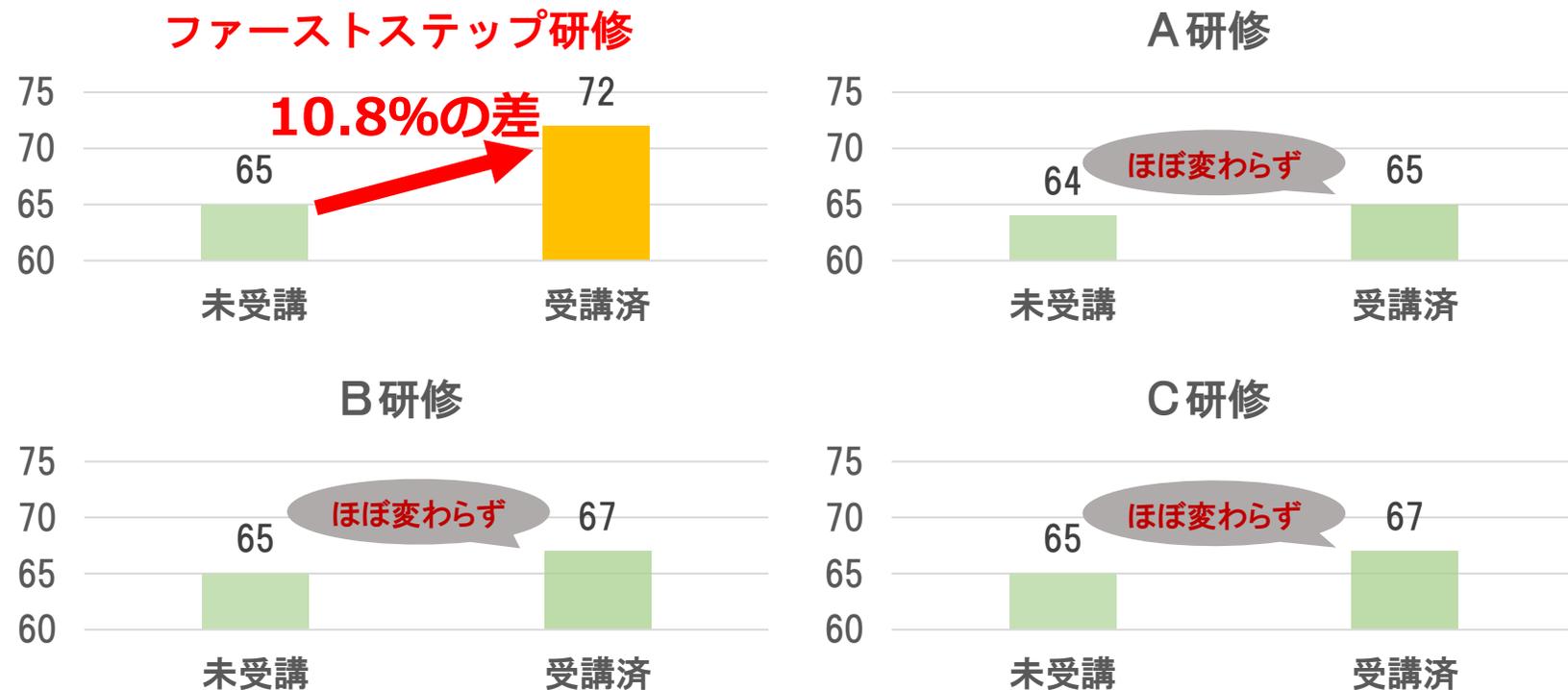
対象：介護施設・事業所に所属する介護福祉士 2,510名

質問：（20項目について）あなたが現在の就業先でどの程度“実践”できているか、あなたの考えを教えてください。（それぞれ最もあてはまるもの1つにチェック）

集計：選択肢の各項目「高いレベルで実践できる／やや高いレベルで実践できる／通常レベルで実践できる／実践できることもある／あまり実践できない」を5～1点で得点化し、加重平均値を算出。各資格の受講者ごとに集計。

## 介護福祉士に求められる20項目（A1～B10）について、各研修の受講の有無で実践力に違いはあるか？？

### ファーストステップ研修の違いは圧倒的！



集計方法：「求められる介護福祉士像」と「リーダーとして求められる能力」の各能力の平均得点を合計し、100点満点換算した。

#### 【求められる介護福祉士像】

- A1 尊厳と自立を支えるケアを実践する
- A2 専門職として自律的に介護過程の展開をする
- A3 身体的な支援だけでなく、心理的・社会的支援も展開できる
- A4 介護ニーズの複雑化・多様化・高度化に対応し、本人や家族等のエンパワメントを重視した支援ができる
- A5 QOL(生活の質)の維持・向上の視点を持って、介護予防からリハビリテーション、看取り迄、対象者の状態の変化に対応できる
- A6 地域の中で、施設・在宅にかかわらず、本人が望む生活を支えることができる
- A7 関連領域の基本t京奈ことを理解し、他職種協働によるチームケアを実践する
- A8 本人や家族、チームに対するコミュニケーションや、的確な記録・記述ができる
- A9 制度を理解しつつ、地域や社会のニーズに対応できる
- A10介護職の中で中核的な役割を担う

#### 【リーダーとして求められる能力】

- <介護の実践にかかる能力>
- B1 利用者の心身の状況等に係る観察ができる
- B2 利用者の状態に応じて適切な対応をするための判断ができる
- B3 認知症の症状や病状等に応じた介護等の提供ができる
- B4 多職種と連携しながら業務を遂行できる
- <育成・指導にかかる能力>
- B5 利用者のQOL(生活の質)の向上に資するエビデンスに基づいた介護技術の指導・伝達ができる
- B6 個々の介護職員の意欲・能力の把握ができる
- B7 上記意欲・能力の把握をしたうえで、個々の介護職員の能力を開発していくことができる
- <サービスのマネジメントにかかる能力>
- B8 介護計画に沿った介護が提供されているかを、そのサービスの質とともに把握できる
- B9 上記把握をしたうえで、その向上・改善に向けた対応ができる
- B10サービスのマネジメントのため、多職種・多機関の間で適切に情報のやりとりができる